

千葉県地域 I T 化推進協議会
令和 2 年度通常総会

資 料

令和 2 年 7 月 1 0 日 (金)

千葉県地域 I T 化推進協議会

目 次

議 事

- 議案 1 令和元年度事業報告の承認について・・・・・・・・・・ 2
- 議案 2 令和元年度収支決算の承認について・・・・・・・・・・ 8
- 議案 3 令和 2 年度事業計画の決定について・・・・・・・・・・ 1 0
- 議案 4 令和 2 年度収支予算の決定について・・・・・・・・・・ 1 4

報 告

- 報告 1 役員の変動及び幹事の委嘱について・・・・・・・・・・ 1 5
- 報告 2 部会活動について・・・・・・・・・・ 1 7
 - ① I Tリテラシ向上対策部会
 - ② データ活用部会

議案 1 令和元年度事業報告の承認について

令和元年度事業報告について、次のとおり承認を求める。

千葉県地域IT化推進協議会 令和元年度事業報告

1 総会等の開催

(1) 通常総会

- ・日 時 令和元年6月3日(火) 午後1時30分～
- ・場 所 千葉商工会議所 第2ホール
- ・出席者 11市町 12名、14企業 17名、3大学 3名、
1専門学校 1名、3団体 3名、県 4名 計40名
- ・議 題 役員の選任について
平成30年度事業報告・決算の承認について
令和元年度事業計画・予算の決定について
- ・報 告 幹事の委嘱について
会員の入退会について
部会活動について

(2) 幹事会

①第1回幹事会

- ・日 時 令和元年6月3日(月) 午前11時00分～
- ・場 所 千葉商工会議所 小会議室
- ・出席者 幹事 12名
- ・議 題 総会に付すべき議案について
部会の設置について
- ・報 告 会員の入退会について

②第2回幹事会

- ・日 時 令和元年9月3日(火) (メール審議)
- ・議 題 「Code for Japan Summit 2019」の後援について

③第3回幹事会

- ・日 時 令和2年1月27日(月) (メール審議)
- ・議 題 第12回「千葉県内大学による卒業論文発表会」の後援について

2 部会活動

(1) ITリテラシー向上対策部会

- ・設置 平成25年5月27日
- ・代表者 特定非営利活動法人 ちば経営応援隊
- ・参加者 千葉商科大学、船橋情報ビジネス専門学校、芝山町、習志野市
- ・目的 IT利活用の促進と情報セキュリティの確保のためには、県民の更なるITリテラシーの向上が不可欠である。当部会では、主に自治体職員、学校の教職員に焦点を当てて、ITリテラシー向上対策を検討・試験実施している。

また、2020年東京オリンピック・パラリンピック開催を控え、キャッシュレス決済の推進が課題となっており、商店などの受け入れ側と消費者の双方が、仕組みを十分に理解し、操作に慣れることが肝要なため、その方策を研究する。

・活動報告

1. ITリテラシー向上に資するためのメールマガジン『メルマガ めざせIT力アップ!』の発行を定期的に行った。

発行方針:

毎月2回(1日号、15日号)、約2年かけて順次発信
専用Webサイトを構築し、当該号のコンテンツを編集
メルマガ本文から当該ページに誘導
メルマガ本文とともにコンテンツをPDFでも配信
2部構成(1部:パソコン活用、2部:用語・セキュリティ等)
コンテンツは事前に部会メンバーでチェックの上、発信

発行実績:

全24回 2019年4月1日号(第27号)
～2020年3月15日号(第50号)

配信先一覧(受付順):

NPOちば経営応援隊、千葉商科大学、芝山町総務課情報公聴係
酒々井町総務課(情報推進班)、浦安市総務部情報政策課
柏市企画部情報政策課、八千代市総務企画部情報管理課
習志野市情報政策課、館山市総合政策部情報課情報係
山武市教育委員会、市川市企画部企画課
千葉県地域IT化推進協議会(千葉県総合企画部政策企画課)
船橋市情報システム課、千葉県精神保健福祉センター

メルマガに対する評価

(配信窓口へのアンケート結果より)

MS Office	有用性:役に立つ、難易度:丁度良い
IT用語解説	有用性:時々役に立つ、難易度:丁度良い

(2 月度部会での結論)

メルマガは特に MS Office の基礎知識のブラッシュアップや便利知識の気づきのために有用であり、少なくとも Excel のピボットテーブル・ピボットグラフの解説までは続けるべき

2. キャッシュレスサービスの比較表などを纏めるとともに、以下の勉強会（セミナー）を開催した。

①地域 IT 化推進協議会会員向けの勉強会

日時 2019 年 7 月 30 日 15 時～17 時

於 千葉県庁 本庁舎 9 階 総合企画部会議室

参加者 22 名

内容 (講師：NPO ちば経営応援隊)

- ・キャッシュレス社会（必要性和政府方針） 浅井
- ・キャッシュレス導入支援制度・ポイント還元制度 府中
- ・キャッシュレス決済サービスの比較 早田
- ・観光地等におけるキャッシュレス決済導入事例 齋藤

②2019 年 8 月 29 日 一宮町商工会会員企業向けのセミナー

日時 2019 年 8 月 29 日 16 時 30 分～18 時 セミナー

18 時～19 時 個別相談会

於 一宮町商工会館 大会議室

参加者 24 名

内容 (講師：NPO ちば経営応援隊)

- ・キャッシュレス社会（必要性和政府方針） 浅井
- ・キャッシュレス決済とは 早田

個別相談会

- ・決済サービスの内容 NTT ドコモ (d 払い+Air Pay)
楽天 Pay

- ・キャッシュレスの導入 NPO ちば経営応援隊 (リテラシ部会)

・部会開催実績

当初、年 5 回の開催を予定していたが、キャッシュレス勉強会参加呼びかけを優先したなどの事情により、以下の 1 回の開催に留まった。

令和 2 年 2 月 26 日 2 月度部会 15 時～16 時 30 分

於 船橋市勤労市民センター 小会議室

参加人数 4 名

議題 ◆令和元年度の活動の振り返り

メルマガ発行実績と評価

キャッシュレス勉強会の実績と評価

◆令和 2 年度の部会活動に関する討議

(2) データ活用部会

- ・ 設 置 平成31年1月21日
- ・ 代表者 Code for NAGAREYAMA
- ・ 参加者 Code for Chiba、Code for Matsudo、シビックテックもばら、Team URA-CIMA、(株) パクチャー
- ・ 目 的 データ活用の取組を活性化するには、多くの人にデータ活用の可能性を実感してもらう必要がある。
そこで当部会では、多様な主体を巻き込むイベントの開催や、メリットが感じられるデータ活用を自ら実践することによって県内全域に取組を広げ、地域課題の解決を促進することを目的とする。

・ 活動報告

1. 開催実績と成果

- ① 「ウィキペディアタウン in 松戸」開催（令和元年7月28日）、「ウィキペディアタウン in 館山市」後援（令和元年8月18日）

地域のシビックテック活動団体が集い、活性化を図ることと地域の情報を公開することでデータのオープン化を図ることを目的とするイベント。

市民がイベントを通して地域のシビックテック団体を知ることができ、また、データが公開されることで地域に有効な資源となることを実感してもらうことができた。

- ② 「シビックテック ミートアップ」開催（令和2年3月8日）

千葉県内シビックテック活動の活性化を図るため、県内団体の交流、県の取り組みの告知、データ部会での活動報告を兼ねて開催。

各地域の活動発表を通して、参加者のシビックテック、オープンデータに関する知識が広がり、また、地域間同士の連携の可能性も生まれた。

- ③ 「データをもらいにお邪魔します！」茂原編（開催未定）

地域のデータ収集を行うことで市民にシビックテック活動に興味を持ってもらうと現地に赴いての開催を検討してきたが、2019年の台風被害、2020年の新型コロナウイルス感染症の影響があり、開催内容等を検討する時間を確保することができなかった。

2. 課題と次年度への取り組み

次年度は、今年度開催ができなかった地域でのイベントやオープンデータ利活用推進に必要な講演会などの企画をしていきたい。

3 講演会の開催等

(1) セミナー

①「ちばIT利活用セミナー」

- ・日 時 令和元年6月3日(月)午後2時30分～
- ・場 所 千葉商工会議所 第2ホール
- ・出席者 約30名
- ・内 容 講演「官民連携で取り組むまちづくり

～IT協議会のあり方の検討に寄せて」

講師：スマートシティ企画株式会社 代表取締役 山口 徹 氏

②「令和元年度 ちばIT利活用フォーラム」

- ・日 時 令和元年11月20日(水)午後1時～
- ・場 所 エム・ベイポイント幕張2階 セミナールーム
- ・出席者 67名
- ・テーマ 「ICTを賢く使って、県民の暮らしを豊かに」
- ・内 容

【講演①】「県民の暮らしを豊かにする千葉県ICT利活用戦略の策定について」
千葉県総合企画部政策企画課

【講演②】「『5G』活用の可能性について」

(株)日立製作所 サービスプラットフォーム事業本部

I o T・クラウドサービス事業部 杉本 知英氏

【講演③】「企業・行政・NPO・市民の協働で進めるまちづくり」

一般財団法人渋谷区観光協会 事務局長 小池 ひろよ氏

※千葉県情報サービス産業協会主催「ビジネス交流会」と同日・同会場で開催

(2) 行事の後援

①「Code for Japan Summit 2019」

- ・主催者 一般社団法人コード・フォー・ジャパン
- ・日 時 令和元年9月28日(土)、29日(日)午前10時～
- ・場 所 神田外語大学
- ・参加者 約1,000名
- ・内 容 市民自身がテクノロジーを使って社会課題解決を行う「シビックテック」に係る講演・ワークショップ

②「第12回千葉県内大学による卒論発表会」

- ・主催者 公益社団法人千葉県情報サービス産業協会
- ・日 時 令和2年2月19日(水)午後2時～
- ・場 所 WBGマリブウエスト4階 第4会議室

- ・参加者 44名
- ・内容 県内の情報系学科の大学生（3大学・5名）、専門学校生（1校・5名）が卒業研究の内容を発表

4 企画・活動事業

(1) 協議会のあり方の検討

産学官民の連携を促す組織としての協議会のあり方や産学官民の連携促進に向けて取り組むべきこと等を検討するため、アンケートを実施した。

① あり方に関するアンケート

趣 旨 産学官民の連携促進に向けて、当協議会に期待される役割や取り組むべきこと等について会員の意見を聞いた。

実施期間 令和元年12月4日（水）～12月20日（金）

回答数 35件

主な回答 ・協議会にはICTの利活用を促進する人材の育成や主体間の連携の促進が期待されている。

・事例の発表・交流会や先進地等の見学会の開催希望が多い。

② 令和2年度事業計画に関するアンケート

趣 旨 上記アンケートを踏まえ、令和2年度の事業計画を検討するに当たり、会員のニーズを詳細に把握するため、追加調査を実施した。

実施期間 令和2年2月17日（月）～2月28日（金）

回答数 38件

主な内容 ・見学会で見たい内容はRPA、IoTなど。

・実証試験には協力したい・見たいといった意見が多いなど、関心の高さがうかがえる。テーマはRPAなど業務改善に係るもの。

5 協議会ホームページの運営

会員情報、イベント・セミナー等にあわせて適宜更新

6 参考資料の収集と配付

随時、総務省等からの競争的資金の公募情報やお知らせ、IT関連団体等のイベントの案内を実施。

議案 2 令和元年度収支決算の承認について

令和元年度収支決算について、次のとおり承認を求める。

千葉県地域IT化推進協議会 令和元年度収支決算書

(収入の部)

科目	予算額(A)	決算額(B)	差異(B-A)	摘要
	円	円	円	
負担金	576,000	576,000	0	県 18,000円 市町村・企業 9,000円×62 計63団体
雑収入	20,100	20,003	△ 97	情報通信月間行事援助金、利子
前期繰越金	80,167	80,167	0	
合計	676,267	676,170	△ 97	

(支出の部)

科目	予算額(A)	決算額(B)	差異(A-B)	摘要
	円	円	円	
会議費	195,000	133,200	61,800	総会・フォーラム会場費等
講演関係費	100,000	31,006	68,994	外部講師謝礼
事務局費	160,000	156,214	3,786	Webサーバ・システム利用料、振込手数料
企画活動費	220,000	210,105	9,895	部会助成費(2部会)
予備費	1,267	0	1,267	
合計	676,267	530,525	145,742	

収入総額 676,170

支出総額 530,525

(差引) 次期繰越金 145,645

監 査 報 告 書


規約第6条第3項の規定により、令和元年度会計について監査をいたしました。

その結果については、適正なものと認めます。

令和2年 6 月 7 日

千葉県地域IT化推進協議会


監 事

市川市情報政策課長 町田 英夫 

令和2年 6 月 12 日

千葉県地域IT化推進協議会

監 事

富里市企画課長 永田 健夫 

議案 3 令和 2 年度事業計画の決定について

令和 2 年度事業計画について、次のとおり決定を求める。

千葉県地域 I T 化推進協議会 令和 2 年度事業計画

本県の産・学・官・民が協力連携し、IT の利活用を推進することにより、個性豊かで活力に満ちた地域社会の実現及び住民福祉の向上に寄与することを目的として、以下の事業を行う

1 総会等の開催

- (1) 通常総会（7 月に書面開催）
 - ・令和元年度事業報告・決算の承認
 - ・令和 2 年度事業計画・予算案の決定
- (2) 幹事会（随時）
 - ・協議会の業務の運営に関する事項の企画
 - ・部会の設置、入会の承認等

2 部会活動

- (1) 既存部会の活動支援
- (2) 新規部会の立ち上げ支援

3 講演会等の開催

- (1) 「ちば I T 利活用フォーラム」の開催
（(公社)千葉県情報サービス産業協会と共催）
- (2) 「ちば I T 利活用セミナー」の開催
- (3) 「(仮称) I C T を活用したレジリエンス向上に向けた提案会」の開催
- (4) 事例発表・見学会の開催

4 企画・活動事業

- (1) 地域 I T 化推進に必要な調査研究事業
- (2) その他協議会の目的を達成するための事業

5 協議会ホームページの運営

6 その他

会員の参考となる関係資料の収集と配付（随時）

議案3 令和2年度千葉県地域IT化推進協議会年間活動計画書

NO	事業名称	概要等	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1	総会	令和元年度事業報告・収支決算の承認 令和2年度事業計画・収支予算の決定 部会活動の報告				→ 通常総会(書面開催)				← 必要に応じて臨時総会の開催				
2	幹事会	協議会の業務の運営に関する事項の企画・立案 部会の設置・入会の承認			← 幹事会(書面開催)					← 必要に応じて幹事会の開催(メール審議も活用)				
3	部会	①データ活用部会 各部会への支援(新規設置・活動支援等)			← 部会開催									
4	講演会等の開催	ちばIT利活用セミナー レジリエンス向上に向けた提案会(別紙1) 事例発表・見学会(別紙2) ちばIT利活用フォーラム					← 提呈金助 →		← 事例発表・見学会開催 →	← ヤミナー開催 → ← フォーラム開催 →				
5	企画・活動事業	地域IT化推進に必要な調査研究事業 協議会のあり方の検討												
6	協議会ホームページの運営	イベント・セミナー等に合わせて適宜更新												
7	その他	国、関係機関からの情報収集及び提供												

ICTの活用によるレジリエンス（強靭さ）向上に向けた ソリューション提案会の開催について

千葉県地域IT化推進協議会事務局
(千葉県総合企画部政策企画課)

台風等の災害の発生後や感染症拡大時には、参集人員減とともに対応すべき業務の急増により、事業者・自治体において業務継続が難しくなります。

このため、業務継続の観点から、ICTの活用による組織のレジリエンス（強靭さ）の向上を図ることが必要です。

そこで、事業者・自治体におけるレジリエンス向上の参考としていただけるよう、協議会会員企業等からテレワークや自動問合せ対応、業務効率化等のレジリエンス向上に資する技術を提案いただく場を開催します。

1. **開催時期** 令和2年8月頃
2. **開催方法** 可能であれば参加者を集めるが、難しければオンライン
3. **対 象** 県内市町村・事業者・大学・各種団体
4. **内 容**

(1) 基調講演

災害や感染症拡大時に発生した業務継続に係る課題やその対処法、今後の対応方針について、BCPや働き方改革に知見のある有識者から御講演いただきます。

(2) 組織のレジリエンス向上に資する技術の提案・体験

例えば以下のような課題に対して、解決につながる技術を提案していただきます。また、可能なものについては実際に体験する場を設けます。

- ・職員同士の接触機会を減らすため、テレワークやWeb会議等を推進したい。
- ・道路が寸断され、孤立した集落の被害状況を確認することができなかった。
- ・来庁者の減少と業務効率化を図るため、オンライン申請可能な手続を拡充したい。

事例発表・見学会の開催について

千葉県地域IT化推進協議会事務局
(千葉県総合企画部政策企画課)

昨年9月に策定した「千葉県ICT利活用戦略」では、目指す姿の実現に向けたプロジェクト・個別施策に加え、ICT利活用の「推進を支える土台づくり」に取り組むこととしています。

この土台づくりは産学官民の連携組織である当協議会が中心となって取り組むことが期待されていることから、従前から実施してきたセミナー・フォーラムに加え、新しい技術・サービスに触れる機会の提供や会員間の交流促進を目的として、新たに「事例発表・見学会」を開催いたします。

1. 開催時期 令和2年9月～10月頃

2. 対象 協議会会員市町村・企業・大学・団体

3. 内容

(1) 現場見学会

ICTが活用されている現場を見学し、新しい技術・サービスに触れる機会を提供する。

① 中小製造業におけるIoT導入事例（県内企業）

② 行政におけるRPA導入事例（県内市町村）

(2) 事例発表

具体的なICTの活用事例を実践者から発表してもらい、共有する。

① ITリテラシー向上対策部会（ちば経営応援隊）

② データ活用部会（Civic Tech Zen Chiba） など

(3) 情報交換会

参加者間で活動内容等の情報交換を行うことで、今後の活動の参考としたり、他団体との連携のきっかけとしてもらう。

※開催方法は今後の社会情勢を踏まえて検討します。

議案 4 令和2年度収支予算の決定について

令和2年度収支予算について、次のとおり決定を求める。

千葉県地域IT化推進協議会 令和2年度収支予算(案)

【収入の部】

科目	予算額	前年度 予算額	増減	摘 要
負担金	円 576,000	円 576,000	円 0	県18,000円、 市町村・企業 9,000円×62
雑収入	20,100	20,100	0	情報通信月間行事援助金・預金利息
前期繰越金	145,645	80,167	65,478	
合計	741,745	676,267	65,478	

【支出の部】

科目	予算額	前年度 予算額	増減	摘 要
会議費	円 195,000	円 195,000	円 0	総会、フォーラム会場費等
講演関係費	165,000	100,000	65,000	外部講師謝礼、見学会開催経費
事務局費	160,000	160,000	0	協議会Webサーバ・システム利用料、振込手数料等
企画活動費	220,000	220,000	0	部会活動助成費(2部会)
予備費	1,745	1,267	478	
合計	741,745	676,267	65,478	

報告 1 役員の異動及び幹事の委嘱について

(1) 役員の異動

区 分	役 員		備 考
	役職名	氏 名 団体・職名	
会 長	鎌形 悦弘	千葉県総合企画部長	人事異動に伴う交代
副会長	井宮 淳	千葉大学 統合情報センター長	留任
〃	金子 隆光	千葉県総合企画部 政策企画課長	人事異動に伴う交代
〃	松本 鉄郎	松戸市総務部 情報政策課長	〃
〃	吉田 幸宏	(公社)千葉県情報サービス産業協会会長	留任
監 事	町田 茂幸	市川市情報政策部 情報政策課長	人事異動に伴う交代
〃	永田 健矢	富里市総務部 企画課長	〃

(2) 幹事の委嘱

役 職	団 体 ・ 所 属	職 氏 名		備 考
幹事長	千葉県 総合企画部 政策企画課	副課長	戸崎 将宏	留任
幹事	千葉県 総務局 情報経営部 業務改革推進課	課長	長峯 道宏	留任
幹事	松戸市 総務部 情報政策課	課長	松本 鉄郎	新任
幹事	白井市 総務部 総務課	課長	川村 俊男	新任
幹事	香取市 総務企画部 総務課	課長	平野 靖	留任
幹事	芝山町 総務課	課長	小川 欣也	留任
幹事	白子町 総務課	課長	今井 義行	新任
幹事	君津市 総務部 総務課	課長	廣橋 顕徳	新任
幹事	公益社団法人 千葉県情報サービス産業協会	事業企画部会長	荒川 典彦	留任
幹事	城西国際大学 大学院ビジネスデザイン研究科	教授・学長補佐	袁 福之	留任
幹事	千葉大学 統合情報センター	教授	今泉 貴史	留任
幹事	富士通株式会社 千葉支社第一公共ビジネス部	部長	高橋 章史	留任
幹事	東日本電信電話株式会社 千葉支店 第二ビジネスイノベーション部 バリュークリエイトグループ バリュークリエイト担当	担当課長	高田 周	新任
幹事	協同組合シー・ソフトウェア	代表理事	谷尾 薫	留任

報告3 部会活動について

- ① ITリテラシ向上対策部会
- ② データ活用部会

ITリテラシ向上対策部会の 令和元年度活動実績 & 令和2年度活動計画

令和2年度千葉県地域IT化推進協議会総会報告資料

部会事務局 NPO法人ちば経営応援隊

問合せ先 jimukyoku@NPO-chiba-keiei-oentai.org

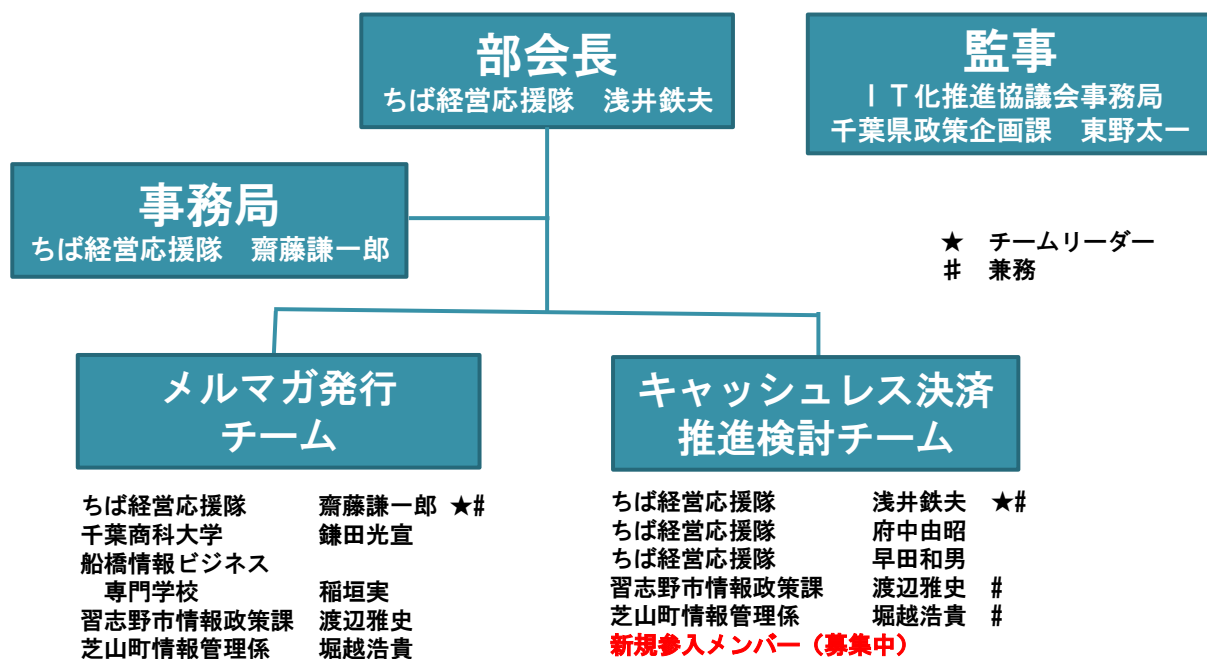
令和元年度の活動実績概要

- 目的 県民のITリテラシ向上に資する対策を研究する
- 活動方針と目標
 - ① 自治体職員や教職員などのITリテラシ向上を図るため、「今さら聞けないIT基本知識」「知って便利なIT便利知識」などをテーマに、Webサイトと組み合わせたメールマガジンを定期的に作成し、自治体情報管理部門・教育委員会等を通じて発信する（前年度からの継続事業）
 - ② 2020年東京オリンピック・パラリンピック開催を控え、急増する訪日外国人旅客への対策ともなりうるキャッシュレス決済を推進するための方策を研究する
 - ・キャッシュレス決済に関する知識の共有（先進事例や仕組みの勉強）
 - ・キャッシュレス決済推進重点地区の検討
 - ・商工会議所・商工会・観光協会等との意見交換
 - ・商店等への啓蒙および支援方法の検討
- 活動実績
 - ①については、月2回の割合で継続的に発行した。（詳細後述）
 - ②については、キャッシュレスサービスの比較表などを纏めるとともに、以下の勉強会（セミナー）を開催した。（詳細後述）
 - ・IT化推進協議会会員向けの勉強会（2019年7月30日 22人参加）
 - ・一宮町商工会会員奇病向けのセミナー（2019年8月29日 22人参加）
 - 部会については、2020年2年度の1回に留まった

令和元年度の体制図

参加メンバー 募集中!

ITリテラシ向上対策部会



令和元年度の部会活動実績 - 1

● 部会

	日時	場所	参加人数	主な議題
6月度部会	2019年6月18日(火) 2019年6月19日(水) 15-17時			不開催
7月度部会	2019年7月16日(火) 2019年7月17日(水) 15-17時			不開催
9月度部会	2019年9月17日(火) 15-17時			不開催
11月度部会	2019年11月19日(火) 15-17時			不開催
2月度部会	2020年2月18日(火) 2020年2月26日(水) 15-16時30分	船橋市勤労市民センター	4	◆令和元年度の活動の振り返り メルマガ発行実績と評価 キャッシュレス勉強会の実績と評価 ◆令和2年度の部会活動に関する討議
	計5回	延べ参加人数	4	

令和元年度の活動実績－2 メルマガ発行状況と今後の予定

- 発行号数 50号 (2020年3月31日現在)
 - 毎月1日、15日発行
 - 2018年3月1日号～2020年3月15日号
- 発行先の状況 15か所、1万名強
 - NPOちば経営応援隊会員 50名
 - 千葉商科大学 1名 (鎌田先生のみ)
 - 芝山町職員 160名
 - 酒々井町総務課 210名
 - 浦安市職員 1,200名 ⇒ 10 (現在は情報政策課職員のみ) (回覧)
 - 柏市職員 2,500名
 - 八千代市職員 1,300名 ⇒ 550 (掲示板)
 - 習志野市情報政策課職員 8名
 - 館山市職員 700名 ⇒ 400 (Ms-Office) IT用語は情報課内のみ
 - 山武市小中学校教員 ⇒ 教育委員会 ~~300名~~ ⇒ 1名 (学校教育課窓口のみ)
 - 市川市職員 4,500名
 - 千葉県地域IT化推進協議会 不明 (県庁内各部署の情報担当職員に回覧?)
 - 船橋市情報システム課 30名 (情報システム課職員のみ) (回覧)
 - 千葉県精神保育福祉センター 33名
 - 千葉県企業局工業用水道事務所 1名 (窓口のみ)
- 今後の予定 (部会成立を条件として) 月間2号の配信を継続 発行準備終了
 - x月1日号、x月15日号

メルマガの配信をご希望の方は
下記サイトよりお申込ください。
<https://chiba-it-literacy.jimdofree.com/>

メルマガ メニュー 27～38 (令和元年度上半期に発行したもの)

No.	発行日	コンテンツ 1部	コンテンツ 2部
27	2019年4月1日号	グラフの作成 その2 グラフの作成手順	IT用語解説基本編 その2 ネットワークと端末
28	2019年4月15日号	グラフの作成 その3 グラフの編集	IT用語解説基本編 その3 インターネット・イントラネット
29	2019年5月1日号	グラフの作成 その4 グラフ種類の変更	IT用語解説基本編 その4 LANとWAN
30	2019年5月15日号	グラフの作成 その5 レイアウト変更・デザイン変更	IT用語解説基本編 その5 ブロードバンド
31	2019年6月1日号	グラフの作成 その6 グラフ微調整のいろいろ	IT用語解説基本編 その6 モデムとルータなどの通信機器
32	2019年6月15日号	グラフの作成 その7 複合グラフ	IT用語解説基本編 その7 SIMカード・格安SIM
33	2019年7月1日号	グラフの作成 その8 補助円付き円グラフ	IT用語解説基本編 その8 ブルートゥースと赤外線通信
34	2019年7月15日号	グラフの作成 その9 散布図	IT用語解説基本編 その9 ファイヤウォール
35	2019年8月1日号	Wordの基礎と豆知識 その10 Excelとの連携(表・グラフ)	IT用語解説基本編 その10 GPS
36	2019年8月15日号	Wordの基礎と豆知識 その11 差し込み印刷	IT用語解説基本編 その11 OSとアプリ
37	2019年9月1日号	Wordの基礎と豆知識 その12 差し込み印刷(ラベル)	IT用語解説基本編 その12 インストールとアップデート
38	2019年9月15日号	Excelで図形描画 その1 Excel方眼紙	IT用語解説基本編 その13 ファイル

メルマガ メニュー 39～50

(令和元年度下半期に発行したもの)

No.	発行日	コンテンツ 1部	コンテンツ 2部
39	2019年10月1日号	Excelで図形描画 その2 図形を描く	IT用語解説基本編 その14 ビットとバイト
40	2019年10月15日号	Excelで図形描画 その3 図形の編集	IT用語解説基本編 その15 文字コード
41	2019年11月1日号	Excelで図形描画 その4 図形を重ねる	IT用語解説基本編 その16 文字化けへの対処
42	2019年11月15日号	Excelで図形描画 その5 図形描画の便利テクニック	IT用語解説基本編 その17 ブラウザ
43	2019年12月1日号	Excelで図形描画 その6 描画した図形の利用	IT用語解説基本編 その18 電子メール
44	2019年12月15日号	グラフの作成 その10 バブルチャート	IT用語解説基本編 その19 携帯メールとSMS
45	2020年1月1日号	グラフの作成 その11 レーダーチャート	IT用語解説基本編 その20 インターネットサービスプロバイダ
46	2020年1月15日号	PowerPoint その1 PowerPointの基礎と画面操作	IT用語解説基本編 その21 検索エンジン
47	2020年2月1日号	PowerPoint その2 プレゼンテーション作成の基本	IT用語解説基本編 その22 ポータルサイト
48	2020年2月15日号	PowerPoint その3 プレゼンテーションの作成	IT用語解説基本編 その23 SNS
49	2020年3月1日号	PowerPoint その4 スライドのデザイン	IT用語解説基本編 その24 ホームページとブログ
50	2020年3月15日号	PowerPoint その5 スライドマスター	IT用語解説基本編 その25 5G

メルマガ本文と専用Webサイト

・メルマガ本文の例

【メルマガ「メルマガ「IT用語解説」」 2020年3月15日号】

みなさん、こんにちは。「メルマガ「IT用語解説」」第25号です。今号の第1部は「PowerPoint」シリーズの第5巻として「スライドマスター」を、第2部はIT用語解説として「5G」をお届けします。

1. 基本知識・便利知識

PowerPoint その5 「スライドマスター」

スライドに文字を入力すると、自動的にスライドの文字がたまたま変更されたり、変更後の文字がはみ出て表示されたりしますが、これは、タイトル欄の文字の書式や、箇条書きの文字の書式があらかじめ設定されているからです。これらの書式を管理しているのがスライドマスターです。

スライドマスターは本文の書式だけでなく、スライドの背景、タイトルとプレースホルダーの位置と大きさ、ページ番号や日付、フッター、ロゴ等の配置など、多くのレイアウト情報を一括で管理できる事ができる便利な機能です。いわば、スライドの設計図といえるでしょう。

第一巻のあるプレゼンテーション資料を作成するためには、スライドマスターを編集しなくてはなりません。

詳しくは以下のリンク先の記事をお読みください。(目次)

<https://kaka.jp/it/word/20200315/1/>「スライドマスターの活用」

2. IT用語解説

IT用語解説(基本編) シリーズ その25 「5G」

現在主流の4Gの次世代の規格が5G(第5世代移動通信システム)ですが、5Gは携帯電話・スマートフォンに代えられる様々なIoT端末向けの通信システムというだけでなく、4K、AR、ゲーム等、パケットなどを活用して、高画質・高速度の実験や少遅延性の問題、経済的効果の拡大など、多くの社会問題の解決を目指す「New5G」の実現のための基盤テクノロジーなのです。

より高速・大容量のデータ通信を可能にする(4Gの100倍)ことはもちろんなのですが、それに加えて、多数同時接続(4Gの100倍)と超遅延(4Gの1/10)の実現が5Gの要件になっています。

詳しくは以下のリンク先の記事をお読みください。(目次)

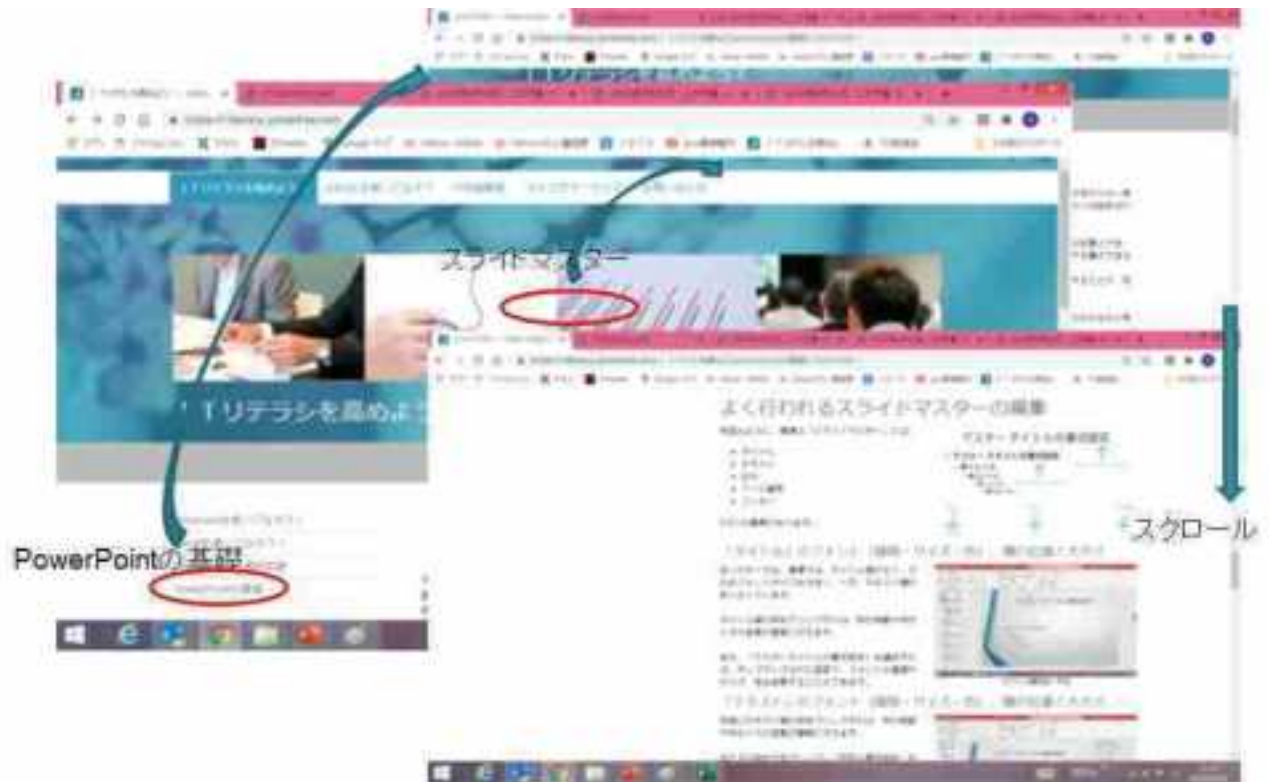
<https://kaka.jp/it/word/20200315/2/>「5Gの活用」

次号は、第1部「PowerPoint」シリーズの第6巻として「表-グラフの挿入」について、第2部「IT用語解説基本編」シリーズの「第25巻」として「クラウドファンディング」について、お届けする予定です。

メルマガ本文と専用Webサイト

- メルマガ用Webサイト

<https://chiba-it-literacy.jimdo.com/>



メルマガ本文と専用Webサイト

- メルマガ用Webサイト

<https://chiba-it-literacy.jimdo.com/>



平成29年度の部会活動実績－4 d

● メルマガアーカイブ

<https://chiba-it-literacy.jimdo.com/>



メルマガアーカイブより、過去のメール本文とコンテンツのPDFをダウンロードできます。

No.	発行日	コンテンツ 1 種	コンテンツ 2 種
1	2018年6月11日発行	Windowsをついでにそろそろそのほかの作業も進めよう。この機会にぜひ覚えておきましょう。この機会にぜひ覚えておきましょう。	第4回健康講座シリーズ「その4 健康と生活習慣」
2	2018年6月11日発行	Windowsをついでにそろそろそのほかの作業も進めよう。この機会にぜひ覚えておきましょう。この機会にぜひ覚えておきましょう。	第4回健康講座シリーズ「その4 健康と生活習慣」
3	2018年6月11日発行	Wordの基礎と応用編「その4 表の挿入と編集」	第4回健康講座シリーズ「その4 健康と生活習慣」
4	2018年6月11日発行	Wordの基礎と応用編「その4 表の挿入と編集」	第4回健康講座シリーズ「その4 健康と生活習慣」
5	2018年6月11日発行	Wordの基礎と応用編「その4 表の挿入と編集」	第4回健康講座シリーズ「その4 健康と生活習慣」
6	2018年6月11日発行	Wordの基礎と応用編「その4 表の挿入と編集」	第4回健康講座シリーズ「その4 健康と生活習慣」
7	2018年6月11日発行	Wordの基礎と応用編「その4 表の挿入と編集」	第4回健康講座シリーズ「その4 健康と生活習慣」

メルマガの評価と期待

● 読者層

- 必ずしも末端には届いていない
- 一部ユーザーには喜ばれている
 - 情報課職員・部署の情報担当、鎌ヶ谷市で職員教育で利用 など
- 難易度は適正か？

● 配信窓口へのアンケート結果

組織名	対象者	配信	MS Office		IT用語解説	
			有用性	難易度	有用性	難易度
NPOちば経営応援隊	NPO会員全員	50	1	3	2	3
芝山町	教職員全員	160	1	未回答	2	未回答
酒々井町	職員全員	210	1	4	2	3
浦安市	情報政策課	10	1	3	1	3
八千代市	職員全員(掲示板)	550	1	3	1	3
館山市	教職員全員(MS Office)	400	1	3	2	2
	情報課職員(IT用語)	数名				
千葉県工業用水道事務所	窓口担当	1	1	3	1	3
約1,380			役に立つ	丁度良い	時々役に立つ	丁度良い

● メルマガへの期待

- GIGAスクールに関する取組、インシデント対応(事例)
- MS Officeの応用的な知識・操作
- 例えばExcelを利用した業務改善や、こういう業務の場合はWordとExcelのどちらを使用したほうが有効かなど、利用面でのテーマがあるといいかと思われます
- 取得と変換、動的配列数式、Excel VBA
- Officeが大きく変わってきている現在、新機能についても知りたいです

令和元年度の活動実績－3

キャッシュレス勉強会の活動報告

- IT化推進協議会会員への第1回勉強会
 - 2019年7月30日 15:00～17:00
 - 於 千葉県庁 本庁舎 9階 総合企画部会議室
 - 参加者 22名
 - 内容
 - キャッシュレス社会（必要性と政府方針） 浅井
 - キャッシュレス導入支援制度・ポイント還元制度 府中
 - キャッシュレス決済サービスの比較 早田
 - 観光地等におけるキャッシュレス決済導入事例 齋藤

- 一宮町商工会会員企業向けセミナー
 - 2019年8月29日 16:30～18:00 セミナー
 - 18:00～19:00 個別相談会
 - 於 一宮町商工会館 大会議室
 - 参加者 24名
 - 内容
 - キャッシュレス社会（必要性と政府方針） 浅井
 - キャッシュレス決済とは 早田
 - 個別相談会 NTTドコモ（d払い+AirPay）、楽天Pay

推進協議会会員向け勉強会 参加者一覧

- CDC情報システム（株） 2名
- 市原市商工業振興課 2名
- 市原市情報政策課
- 浦安市情報政策課 2名
- 松戸市情報政策課
- 旭市商工観光課
- 多古町企画空港政策課
- (株) エー・シー・イー 2名
- 船橋市商工振興課
- 八千代市情報管理課
- 八千代市商工観光課
- 八千代市農政課 2名
- 市川市情報政策課
- 市川市産業振興課
- 船橋情報ビジネス専門学校
- 成田市行政管理課

推進協議会会員向け勉強会 アンケート結果

【回収率】 86.4% (22名中19名)

【評 価】 非常に良かった	1	5.3%
良かった	8	42.1%
普通	8	42.1%
(記入なし)	2	10.5%

【良かった点・参考になった点】

- ・ 自治体の事例
- ・ キャッシュレス決済の種類がたくさんあり、どれを選ぶべきか悩んでいましたが、表にしてまとめていただいたのでわかりやすかった
- ・ セブンペイで問題になっていた個人情報について2段階認証を行わないことで問題が発生していたのを本日の勉強会で知った
- ・ 国のキャッシュレス推進に関する動向
- ・ 利活用にあたって、セキュリティ確保に十分留意する必要があること
- ・ キャッシュレス決済の導入事例
- ・ 乱立する決済事業者の比較が勉強になりました
- ・ 情報の分析結果は大変参考になりました
- ・ 国の方針や、なんのためにキャッシュレス決済をしなければならないのか、良く理解できた
- ・ 決済サービスがたくさんあることを初めて知りました

【ITリテラシ向上対策部会に期待すること】

- ・ キャッシュレスでの納税にも注目が集まっているかと思しますので、そちらも今回のようにやっていただけると嬉しいです
- ・ 高齢者が多い地域や町はキャッシュレスの導入が難しいことと、導入しても利用者が少ない問題が起こる可能性があるため、田舎町への導入のメリットがわかると良い
- ・ 多数の決済事業者がある中で、日々変わるサービス内容を追いかけて、まとめて、情報提供していただけるとありがたいです

一宮町商工会セミナー アンケート結果

【回収率】 29.2% (24名中7名)

【評 価】 非常に良かった	0	
良かった	2	28.6%
普通	3	42.9%
あまり良くなかった	1	14.3%
良くなかった	0	
(記入なし)	1	14.3%

【特に良かった点、参考になった点】

- ・ 10月1日から、消費者に還元されるのかと実感した。



一宮町商工会のその後

- **NTTドコモ** byドコモCS千葉支店 三枝氏
 - 約10店舗ほど申込みあり（ドコモショップ経由）
 - ドコモショップ拠点のある“茂原”“いすみ”“鴨川”が活動の中心になってしまっていたので、一宮町はまだまだこれから
 - 2020オリパラもあるので引き続き精力的に取り組む所存
- **楽天Pay** by楽天ペイ 大山氏
 - 特に引き合いの問い合わせもなく、楽天としては一宮町のキャッシュレス導入にはあまり寄与できていない

令和2年度の部会活動計画－1

現時点では、ITリテラシ向上対策部会は未設置です。

現在、自治体キャッシュレス決済推進に向けた共同研究をしていただける自治体等を募集中

- **目的** 県民のITリテラシ向上に資する対策を研究する
- **活動方針**
 - 自治体職員や教職員などのITリテラシ向上を図るため、「今さら聞けないIT基本知識」「知って便利なIT便利知識」などをテーマに、Webサイトと組み合わせたメールマガジンを定期的に作成し、自治体情報管理部門・教育委員会等を通じて発信する（前年度からの継続事業）
 - 自治体においても、窓口での手数料支払い、納税あるいは各種の施設利用料等に関してキャッシュレス化が進んでいることを踏まえ、先進事例を参考に県内市町村での導入推進に向けて研究する
- **活動内容**
 - 自治体職員・教職員等向けのIT知識集Webサイトの構築およびWebサイトと連携したメールマガジンの発行
 - **自治体キャッシュレス決済推進に向けた調査研究**
 - 自治体キャッシュレス決済に関する知識の共有
 - 先進事例の仕組みと課題の勉強

令和2年度の部会活動計画ー2

● 活動スケジュール

○ メルマガの発行

- IT知識集Webサイトの構築・運営 7月～3月
- メールマガジンの制作・発行 7月～3月

○ 自治体キャッシュレス化研究会

- 共同研究自治体の募集 7月～8月
- キックオフ、先進事例勉強会 8月、10月
- 最新キャッシュレス動向の知識共有 通年
- 職員・利用者のITリテラシならびに
情報セキュリティに関わる啓蒙策の検討 通年

● **参加メンバーを募集しています！ (特に自治体の方の参画を求めます)**

- **メルマガ発行やセミナー開催のご要望がありましたら、お気軽にご相談ください。**

● 問い合わせ先

jimukyoku@npo-chiba-keiei-oentai.org

担当 齋藤 080-5436-0694

千葉県地域IT化推進協議会データ部会事業報告書



Code for NAGAREYAMA 代表 白澤 美幸

千葉県地域IT化推進協議会 データ活用部会

自己紹介

Code for NAGAREYAMA 代表 白澤 美幸



共に考え 共に創る

地域の課題を自分ごとにし

自ら動くことで自分をもっと好きになる



「多様な生き方ができることで
幸福感が増す世界」を目指して

自分らしい選択のできる社会を目指して

株式会社子ラボ屋は

学びを広げ、学びを創る

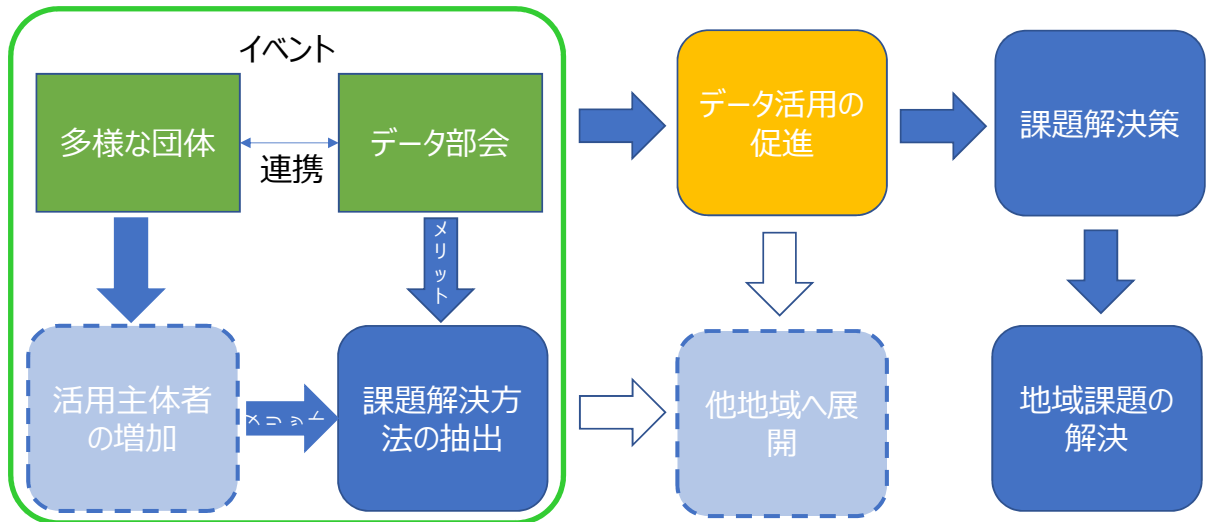
クリエイティブカンパニーを目指します

Civic Tech Zen Chiba 代表

千葉県地域IT化推進協議会 データ活用部会

目的

データ活用の取組を活性化するには、多くの人にデータ活用の可能性を実感してもらう必要がある。
そこで当部会では、多様な主体を巻き込むイベントの開催や、メリットが感じられるデータ活用を自ら実践することによって県内全域に取組を広げ、地域課題の解決を促進することを目的とする。



千葉県地域IT化推進協議会 データ活用部会

昨年度事業報告

7月28日「ウィキペディアタウン in 松戸」開催（令和元年）

概要

各地に赴き地域の歴史を知り、書籍、文献を当たること
で史実に基づいた情報として、wikipediaに掲載をするイ
ベント



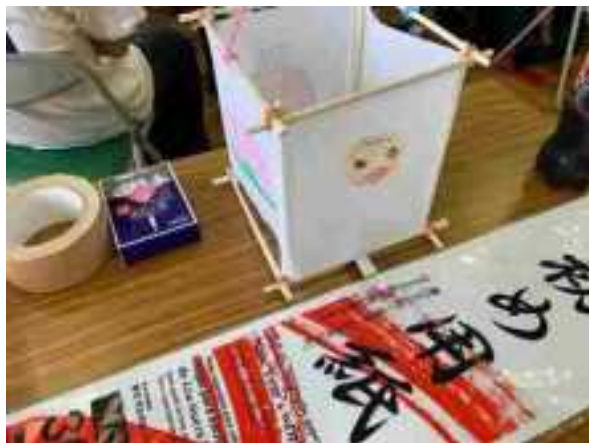
趣旨とゴール

地域のシビックテック 活動団体が活動するための基盤を
提供し他の団体と合同で開催することで、地域の活性化
を測ること、地域の情報を公開することでデータのオー
プン化を測り且つ正確な情報を公開することの重要性を
認識する



台風被害を越えてわかった、自分のできる
復興支援としてのウィキペディアタウン

昨年度事業報告



「ウィキペディアタウン in 松戸」開催（令和元年7月28日）「ウィキペディアタウン in 館山市」後援（令和元年8月18日）を開催し、地域の市民がイベントを通して地域のシビックテック団体を知るきっかけとなり、またデータが公開されることで地域に有効な資源となることを実感してもらうことができた

千葉県地域IT化推進協議会 データ活用部会

昨年度事業報告

9月28.29日Code for Japan Summit2020を後援

概要

千葉県内のシビックテック活動団体の成果発表の場、地域人材の交流の場として、全国のシビックテック活動を行っている団体が集まるイベント（会場神田外語大学）



趣旨とゴール

Code for Japan Summit2020は延べ1000人が参加するイベントとなり、千葉県ないで活動するシビックテック 団体は運営や登壇者として参画することができ実績を積むことができた。また、地域活動の規模の大きやさ、他自治体での先進事例を知るなど、他地域との交流を促進することができた



千葉県地域IT化推進協議会 データ活用部会

3月8日県内シビックテック団体の交流イベント「シビックテック ミートアップ」開催

概要

千葉県内シビックテック活動の活性化を測る為、県内団体の交流、県の取り組みの告知、データ部会での活動報告を兼ね「シビックテック ミートアップ」を開催

趣旨とゴール

県内で地域の活動を取り上げることで、各地域が取り組んでいることにフォーカスを当てることができ、他の地域の活動の動機付けとなった



千葉県地域IT化推進協議会 データ活用部会

参考資料：県内事例

新型コロナウイルス感染症対策サイト（千葉県版）

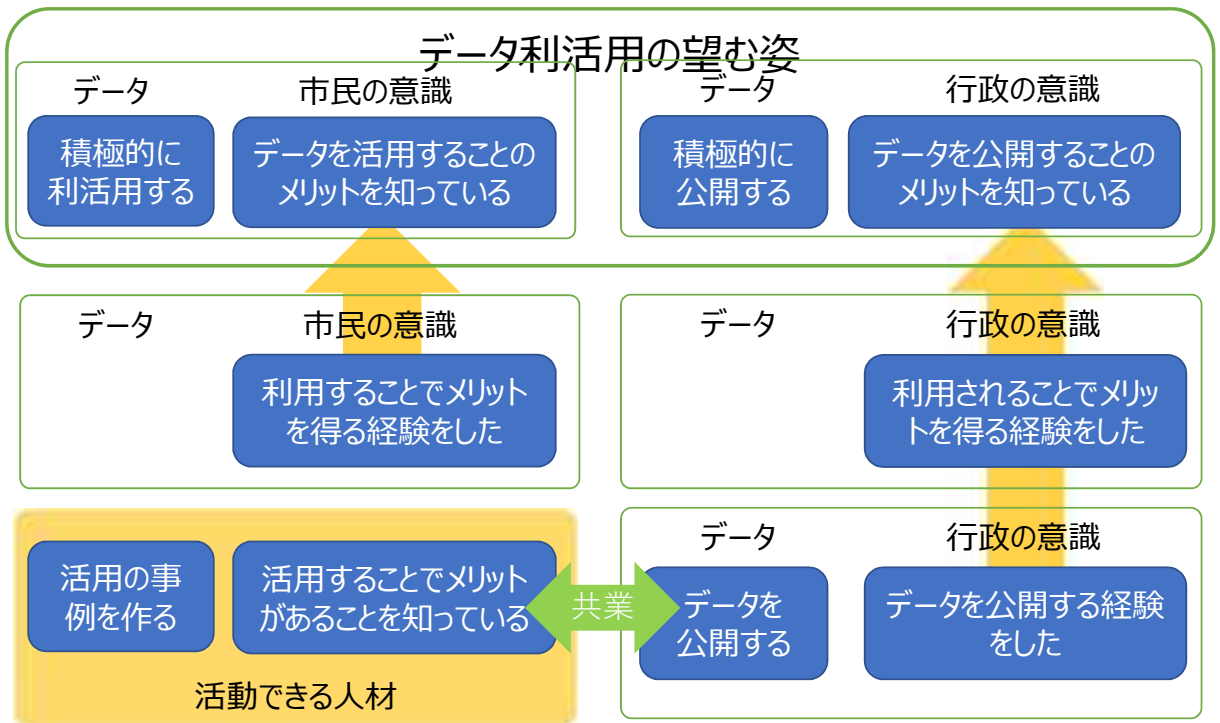
千葉県が公開をしたデータを利用して県内の陽性患者数等を知らせるサイト



各地テイクアウトマップ（千葉県内複数自治体）

千葉県が公開をしたデータを利用して県内の陽性患者数等を知らせるサイト





利活用できる社会を作るために行政と活用できる人材との共業を行える「知識」「フロー」「運用方法」が必要である

千葉県地域IT化推進協議会 データ活用部会

本年度計画

7月

オンライン会議：昨年度報告及び今年度の予定についての連絡

9～2月

オンライン講座オープンデータに関する行政、シビックテック向け勉強会

9月

シビックパワーバトル全国大会2020（CfJサミット内）に出場しよう！キャンペーン

オンライン講座

オープンデータに関する行政、シビックテック向け勉強会

【目的】

行政、シビックテックの共業を促進するために、オープンデータに関する勉強会と、オープンプラットフォームの技術的な勉強会を行う

【講師】COVID-19で実際に対策サイトを開発したことのある人材、オープンデータ伝道師他